

選 定 理 由

採択地区名【 尾 張 東 部 】

種 目 名	算数	採択替えの有無	有 ・ ⑦
発 行 者 名	啓林館	従来の発行者名	啓林館

1 学習指導要領との関連

- 児童が問題意識をもって主体的に算数に取り組めるように、日常生活から問題を見いだすなどの数学的活動が積極的に取り入れられている。

2 「あいちの教育の基本理念」との関連

- 日常の事象や既習事項とのつながりから単元を導入し、児童の興味・関心を喚起し、主体的に学習するよう工夫されている。

3 内容

(1) 内容の選択

- ・ 生活体験を重視し、身近な素材で解決の必要感がもてる内容が選択されている。
- ・ 課題解決に必要な考え方を複数示し、考え方を選択できるように構成されている。

(2) 内容の程度

- ・ 発達段階に応じた図やイラストを使用し、身に付けなければならない内容が理解できるようになっている。
- ・ 「じゅんぴ」「もっと練習」等、一人一人の学びの段階に応じた問題を選択して学習できるよう配慮されている。

(3) 内容の構成

- ・ 学年間のつながりや他教科との関連、多様なカリキュラムに配慮し、学習内容が系統的に組織されている。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

- (1) 生活場面で児童が生き生きと活動している臨場感のある写真が効果的に活用されている。
- (2) 主問題を枠で囲み、発達段階に応じて分かち書きをしたり文節で改行したりして、読みやすくする工夫がされている。
- (3) 「二次元コード」によって、学年間での既習内容の振り返り、学習を豊かにするような動画や補充問題が提示されている。
- (4) 学習のめあてが赤字で記されており、作業的・体験的な活動などの例も分かりやすく提示されている。

5 印刷・造本等

- (1) 文字の大きさや字間、行間は適切であり、文節の切れ目にも注意し、発達段階に応じて、読みやすく見やすく配慮されている。巻末ページは端がオレンジ色になっていて使いやすい。
- (2) 印刷が鮮明である。また、色と文字情報だけでなく線の形を変えるなど、ユニバーサルデザインに配慮したり、ユニバーサルデザインフォントを使用したりしている。
- (3) 必要に応じて丈夫な紙を使用し、堅ろうで、1年間の使用に耐えうる造りである。
- (4) アレルギーや環境保全にも配慮している。